

令和 4年度予算見積調書

課室名：危機管理課

担当名：企画担当

内線：8132

(単位：千円)

番号	事業名		会計	款	項	目	説明事業	
B1	災害対応力強化推進費		一般会計	総務費	防災費	防災総務費	危機管理強化費	
事業期間	令和 3年度～	根拠法令	災害対策基本法		針路	01	災害・危機に強い埼玉の構築	SDGsゴール 11
					分野施策	0101	危機管理・防災体制の再構築	SDGsターゲット 11-b
1 事業概要			5 事業説明					
<p>危機や災害ごとに対処すべき具体的なシナリオを作成し、図上訓練を繰り返すことで、専門的な知識や能力を有する様々な官民の機関を連結させることにより、県の災害対応力を強化する。</p> <p>(1) シナリオ作成及び訓練実施 17,294千円 (2) 専門家会議の設置 1,136千円</p>								
2 事業主体及び負担区分 (県10/10)								
3 地方財政措置の状況 なし								
4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員 9,500千円×4人=38,000千円			<p>(1) 事業内容・事業計画</p> <p>ア シナリオ作成及び訓練実施 17,294千円 危機や災害ごとに対処すべき具体的なシナリオを作成し、図上訓練を繰り返すことで、専門的な知識や能力を有する様々な官民の機関を連結させることにより、県の災害対応力を強化する。</p> <p>イ 専門家会議の設置 1,136千円 自然科学、河川土木、地質学、医学、災害対策、危機管理等の専門家による会議を設置し、専門家からの助言をシナリオ作成や図上訓練等の実施に反映させる。</p> <p>(2) 事業効果 平時から危機や災害を想定したシナリオ作成や図上訓練を実施することにより、災害時に関係機関と連携して迅速かつ的確に事態に対処することができる。</p> <p>(3) 県民・民間活力、職員のマンパワー、他団体との連携状況 シナリオ作成や図上訓練の実施により、実動部隊（自衛隊、警察、消防）、ライフライン事業者（電気、ガス、水道、通信、鉄道等）、災害時応援協定締結事業者などと平時から協力関係を構築する。</p>					
予算額			財源内訳				一般財源	前年との対比
決定額	18,430						18,430	△4,031
前年額	22,461						22,461	